

自然の家だより

平成25年
7月7日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/~gishizen/

暑い日が多くなり体調を崩しやすい時期ですが、みなさん水分をこまめにとって元気に過ごしていますか？
私たちが暑い暑いと毎日生活しているこの時期に、多くの昆虫たちは元気な子を産むためにせっせとがんばっています！

おや？何をしているのかな？



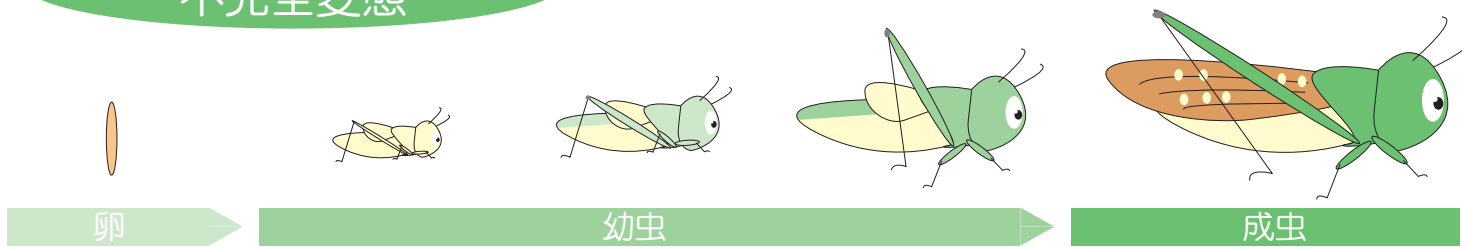
川原で、心と足元を見ると動かないトノサマバツタがいました。
よく見てみるとお腹のあたりを土の中に入れ、卵を産んでいます。
この日も30℃を超える暑い日でしたが、私が観察を始めてから20分くらい、じっとがんばっている姿にとても感動しました。

さなぎにはならないの？

土の中にあるバツタの卵が、どのように成長していくのか調べてみました。
バツタはさなぎにならずに脱皮をくりかえして成虫になります。これを「不完全変態」といいます。トンボやカマキリなどがそうです。カブトムシやチョウなどは「完全変態」の昆虫です。

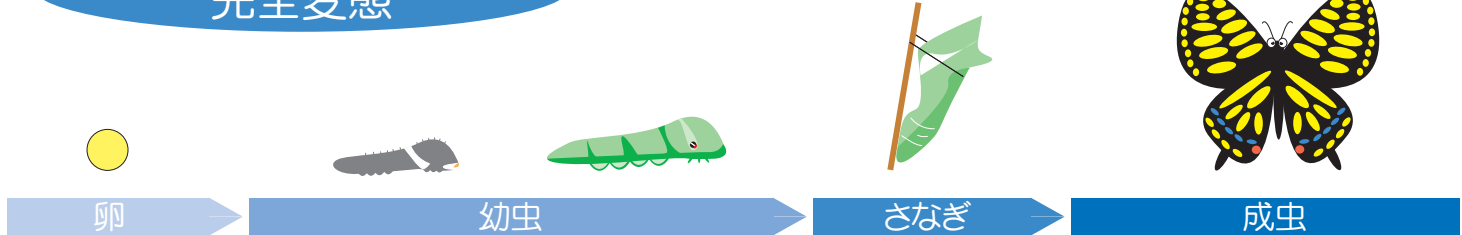
不完全変態

◆幼虫のまま大きくなり成虫に



完全変態

◆さなぎから成虫に



今回の卵から元気な子が産まれてくるのがとても楽しみです。
もうすぐ夏休み。昆虫たちのいろんな姿に出会えるといいですね！